

古い町並みにあふれる江戸の情趣

第19回 出雲街道津山城東むかし町
11月2日 城東町並保存地区

旧出雲街道沿いの橋本町から東新町にかけて歩行者天国となり、町全体が江戸時代にタイムスリップ。宮川大橋東詰「西の関所」で開幕口上の後、消防音楽隊を先頭に、時代行列、城東音頭踊り連、ギャルみこしなどが盛大にパレードし「東の関所」までの1.2km区間には、ホルモンうどんやさばずし、榕庵珈琲など趣向を凝らした屋台や作州城東座などのイベント会場が並びました。

沿道には約3万人の市民や観光客があふれ、古い町並みや手作り感いっぱいのイベントを楽しみました。



大切にしたい 森の恵み

環境体験ツアー 森の学校2008
炭焼き体験&里山散策

11月8日 久米山ふれあいの森・久米山ふれあいロッジ

子どもたちに自然環境保護について意識してもらおうと、木こりの会とエコネットワーク津山の協力で、里山散策と炭焼き体験が行われました。小雨が降り、寒さも増すあいにくの天気にもかかわらず、子どもたちはどろんどろん森の中へ…。自然豊かな秋の久米山で動植物や野鳥を観察し、野イチゴを食べたり、ドングリやシイの実を拾ったりしながら散策しました。その後、拾った木の実などを空き缶に入れて炭焼きに。炭ができあがるまでの間、子どもたちは木の実などを火であぶり、森の恵みを頂きました。



「まちを元気に」10年の思い

第11回 さら山時代祭り
11月9日 皿川公園と皿川周辺



今年は、場所を移動して行われたさら山時代祭り。皿川公園のさら川オンステージでは、佐良山幼稚園や佐良山小学校の踊り、皿川にまつわる歴史の朗読劇などが行われました。また、大渡橋から新土手橋の両岸には、古代汁やおでんなどの屋台や、子ども広場や紙すき、矢場などのイベント会場が並び、約1万5千人の人々が楽しみました。

恒例の後醍醐天皇隠岐配流を再現する時代行列も行われ、台風10号の皿川洪水から10年の思いを込めた「さら川の碑」が吉井川との合流点近くに建立されました。

子育ては多くの人の手を借りて

子育てコラボ企画
地域であなたの子育て応援します！
11月15日 津山市総合福祉会館

教育相談センター「鶴山塾」と津山地域自立支援協議会の共同で、初の子育てコラボ企画が開催されました。

第1部の講演会では、山陽学園短期大学教授・臨床発達心理士の村中由紀子さんが『子どもが育つ道すじ』と題し、実体験や相談事例から感じた親と子のあり方について楽しく語り、子育てに奮闘中の参加者に元気を与えてくれました。

第2部の分科会では、参加者は療育部会、親の会、就労部会のそれぞれの部会に別れ、意見交換を行い考えを深めました。



今月のフラッシュ



体現！「アートがまちを創る」

第6回 おかやま県民文化祭総合フェスティバル in 津山
11月8・9日 アルネ・津山、ソシオ一番街ほか

文化に親しみ、日頃の文化活動の成果を発表する場として、また「第25回国民文化祭おかやま2010」の開催に向け気運を盛り上げるため、津山市をメイン会場に開催された第6回おかやま県民文化祭。ハンカチをつないでアーケードを覆ったハンカチアートを始め、アート屋台村や俳句会、美術大学によるMIIMA商店街など、多彩なイベントや参加体験プログラムが繰り広げられました。

アーティストの太田三郎さんとダウン症児親の会「あひるの会」との共同展示では、ラビリント広場に昔懐かしいわらわらが登場！太田さんの指導でペーパーウェイトなどの作品を制作した高山あいこさん(林田)は「指先を使う作業は大変ですが良い運動になります。自分の作った作品が売れるとうれしいですね」と笑顔で話してくれました。

